

世界銀行グループ概要

1. 世界銀行グループとは

途上国における貧困の削減・繁栄の共有の促進を使命とする世界最大の援助機関。

世銀グループを構成する中核4機関は右表の通り。このうち、最も歴史のあるIBRD（国際復興開発銀行）は、第二次大戦後の1945年に設立（加盟国数：189）。

2. 組織

本部：ワシントンD.C.

総裁：デイビッド・マルパス（米）

（2019年4月-）

3. 日本と世銀の関係

日本は1952年に世銀（IBRD）に加盟。かつては最大の借入国の一つであった。世銀融資は、東海道新幹線や東名・名神高速道路、黒部第四水力発電等の基幹インフラや、製鉄業等の近代化に活用。

現在、日本は、世銀グループを構成する各機関において、米国に次ぐ第2位の出資国。

| | |
|--|--|
|  | 国際復興開発銀行（IBRD） <ul style="list-style-type: none">○中所得国及び信用力のある低所得国を対象○市場から調達した資金等で長期融資を供与 |
|  | 国際開発協会（IDA） <ul style="list-style-type: none">○低所得国支援に特化○加盟国からの出資金・市場調達資金をもとに、超長期・低利の融資・グラントを供与○3年ごとに増資○担当副総裁：西尾昭彦 |
|  | 国際金融公社（IFC） <ul style="list-style-type: none">○市場から調達した資金等で、途上国の民間案件に投融資○IFC長官：マクタール・ディオップ |
|  | 多数国間投資保証機関（MIGA） <ul style="list-style-type: none">○途上国向けの民間投融資に、ポリティカル・リスク保険を供与○MIGA長官：俣野 弘 |